

協議会だより

2012
第12号

平成24年 6月1日発行

■発行 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会／会長：高見澤忠明

■編集 総務広報部会 広報委員

平成24年度 評議委員会(総会)を開催しました

～平成24年度事業計画・予算が承認される～

「第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会総会」が、平成24年4月24日にホテル信濃路で、来賓に寺澤和男市議、加藤吉郎市議、塚田潤一長野市市民活動支援課長にご出席頂き、第五地区評議員により開催されました。

寺澤市議からは、「第五地区は長野駅中心に位置しており、新幹線の延伸を控え、より活性化が求められます。また、役員が改選され、これからの新しい時代を切り開く意気込みで頑張ってください。私も応援してまいります」続いて、加藤市議からは、「第五地区内には企業が集中しており、長野市の核になる大事な地区である。屋台巡行の企画に武井・高見澤氏と共に取り組んでおります」また、塚田課長からは、「第五地区は4つの部会が積極的に取り組んでおられ、裾花川河川敷清美プロジェクト、防災関連など住民の幸せのためにご尽力頂きお礼申し上げます。市としても引き続き全力で支援してまいります」との、それぞれご挨拶を頂きました。

続いて議事に移り、平成23年度事業報告・決算報告ならびに平成24年度事業計画・予算案など一連の議案は承認されました。また、役員の変更では、武井会長、青沼副会長、篠原監事が退任され、新しく高見澤末広町区長が会長に、青木岡田町区長が副会長に、武井南石堂町区長・小林中御所区長が監事に、内山北石堂町区長が会計にそれぞれ就任しました。



武井会長あいさつ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会 会長 武井 義忠

長野市都市内分権の立ち上げ準備段階を経て、平成22年4月に会長に就任し、2年間にわたり務めました。このたび事情があり会長を退任することになり、高見澤区長に会長に就任して頂くこととしました。今まで皆さまの格別のお引立てありがとうございました。これからも、皆さまのお力添えを得て、第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会が、住民の皆さまのお役に立ち、ますます発展することを祈念します。



高見澤新会長あいさつ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会 会長 高見澤忠明

第二代会長としての大役をお引き受けし、第五地区の発展のために全力で取り組む所存ですので、長野市地域振興部、評議員の皆さまのご支援、ご協力をお願いします。

第五地区は長野市の中心市街地に位置して、長野市の玄関であるJR長野駅善光寺口が、新幹線延伸に伴い駅舎ならびに駅前広場が整備されます。完成した暁には更に賑わいを取り戻すことを期待いたします。

第五地区は、住民の皆さまが安全で安心して暮らせる地域を目指して、高齢化対策、福祉対策、家庭・地域子育て講座、災害対策など様々な課題に前向きに取り組み、地域の皆さまの「つながりの再構築」を目指し、「誰もが、何時でも、居心地よく」を実現すべく取り組んでまいりますので、よろしくご支援のほどお願い申し上げます。



事業計画

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会では、それぞれ各部会で、住民の皆さまのお役にたつ事業に取り組んでまいります。

総務広報部会

部会長：青木 武雄

当協議会の活動を広く住民や他地区に理解して頂くための、広報活動を行い、併せて、商工会等との連携を図り、『心潤う豊かなまちづくり』を目指す事業を実施します。



- ・ 広報活動の充実（協議会だよりの発行など）
- ・ 視察研修の実施
- ・ 第一から第五地区合同事業の実施 など

健康福祉環境部会

部会長：小林 眞

『思いやりの心で集う美しいまちづくり』を目指し、住民の福祉健康に関する事業や、地区の環境美化に関する活動を実施します。



福祉健康事業

- ・ 福祉研修会の開催
- ・ ノルディックウォーキング講習会および健康づくりに関する事業の開催 など

環境美化事業

- ・ ゴミ分別・収集に関する業務および事業の実施
- ・ ゴミ処理、分別収集に関する研修会の開催
- ・ 「花いっぱい活動」「緑化活動」「虫の飛び交う水辺作り」事業の実施
- ・ 裾花川河川敷清美事業
- ・ 資源物リサイクル活動の実施
- ・ 他地区の環境部会との合同事業 など

安全防災部会

部会長：武井 義忠

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、交通安全・防災・防犯関係の事業を実施します。



- ・ 防災訓練の実施
- ・ 防災マップの有効活用について
- ・ 防災研修会の実施
- ・ 防災グッズの整備
- ・ 交通安全、犯罪防止研修会の開催 など

生涯学習青少年育成部会

部会長：内山 貴司

次代を担う青少年の育成や、人権意識の高揚のための啓発活動を行うため、家庭・学校・地域の連携事業、生涯学習推進、世代間交流、人権同和、文化・スポーツ事業を実施します。

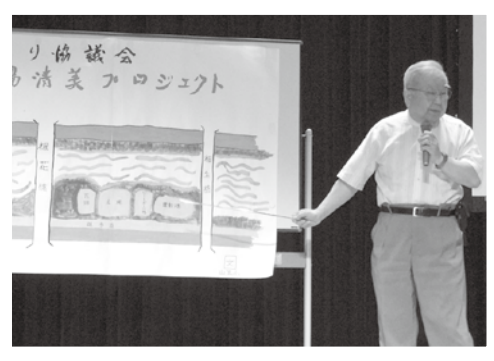


- ・ 地域スポーツ大会の開催
- ・ 早朝マラソン大会の開催
- ・ 人権教育研修会の開催
- ・ 家庭地域の子育て講座の開催
- ・ 生涯学習、青少年に関する視察研修の開催
- ・ 地域の小中学校との連携事業
- ・ 他団体との連携事業 など



健康福祉環境部会【環境委員会】

第五地区裾花川河川敷清美、 運動場・広場整備プロジェクト



健康福祉環境部会（環境委員会）では、昨年7月と11月の2回、多くの地域の皆さん、企業の方々の協力で、裾花川河川敷を清美し、地元はもとより市民からも好評を博しました。地域の皆さんの憩いの場として利用してもらうため、本年も裾花川河川敷に繁茂する雑草や雑木の刈り取り実施に向け、長野市の「地域やる気支援補助金」募集に応募しました。5月6日（日）に応募した17地区の住民自治協議会が、それぞれの企画を公開選考委員会で発表し、審査を受けました。

第五地区は、須田環境委員長がパワーポイント（スクリーンに投影）と裾花川沿線の図表を掲示

し、昨年の実施状況、清美の必要性、その後、これに刺激されて県の建設事務所も清美してくれたこと等、効果を説明しました。

説明のあと7名の選考委員からそれぞれ質問があり、花岡勝明委員長（都市内分権審議会副会長）からは、「裾花川清美は有効な事業であり、今後も皆さんで協力して継続し、結束を強めて欲しい」とのコメントがありました。委員による審査の結果、見事上位に採用の発表があり、昨年に引き続き補助金を受けることが決定しました。本年も、裾花川河川敷清美を実施する計画ですので、地元住民の皆さん・企業のご協力をお願いします。

長野市地域福祉セミナーより

サロンの「ちから」再発見!! ーサロン活動の効果と役割ー

ひきこもりや閉じこもり、孤独といった状況が社会的に問題視されはじめ、福祉サービスを利用する高齢者の間でも、『話し相手がほしい』『色々な人とおしゃべりがしたい』といった声が聞かれます。長野市社会福祉協議会では、平成9年にボランティアの皆さんが公民館や老人福祉センターを会場にサロン活動を推進し、年々各地で増加しています。サロンはデイサービスのように『サービスを受ける人』として参加するのではなく、歩いて行けるような身近なところで、高齢者と地域住民と一緒に活動し、作っていくために地域毎にそれぞれ工夫をこらし、『ふれあいいきいきサロン』に取り組んで高齢者から喜ばれています。

サロンの効果は、

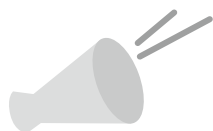
- 【効果1】「つながり」が生まれる！
- 【効果2】「悩みごと」「困りごと」の発見！
- 【効果3】情報交換・情報提供の場に！
- 【効果4】「介護予防・認知症予防」の効果！

などがいわれております。

サロンを楽しくするためのヒントは、

1. 「運営者」「参加者」の隔たりを、意識して低くする！
2. 「ネタ」で悩まず、「自然を意識して」！
3. 参加者が少なくても気にしない！
4. 地域の力を借りる！
5. サロンの効果を意識する！

などがいわれております。



みなさんも身近なところで、高齢者と地域住民と一緒に活動し、
コミュニティーの再構築に取り組んでみてはいかがでしょうか！

各町からののお知らせ

中御所より

御所天満宮合格御礼祭

去る1月22日(日)、学問の神様で菅原道真公を祭神とし、地元の方々から学業成就の神様と崇拜される「八幡宮・御所天満宮」に、大勢の受験生が訪れ、合格祈願祭が執り行われました。そして、3月25日(日)には見事合格された受験生により、合格御礼祭が執り行われました。

春のお彼岸が過ぎたとはいえあいにくの肌寒いお天気にもかかわらず、めでたく合格した多くの受験生、父兄が御礼に訪れました。参列者一同、二礼二拍一礼し玉串奉奠のあと、斎藤宮司による祝詞奏上、お祓いなど厳かのうちに滞りなく式典が執り行われました。

最後に斎藤宮司から「合格した皆さんは、多くの周りの人から『おめでとう』と祝福され、その時『おかげさまで』とお礼を言いますが、これは神様、ご先祖様の目に見えないパワーのおかげです、という意味が込められています。また、何かあった時には神様に助けて貰いますから、その時は『おかげさまでありがとうございました』とお参りに来て下さい」との訓示がありました。

来年受験される皆さんは、毎年1月に執り行われる合格祈願祭に参拝され、神様から合格パワーを頂いたらいかがでしょうか。見事合格された皆さん、おめでとうございました。



南石堂町、北石堂町より

3年ぶりに屋台巡行7月15日(日)に実施

長野の祇園祭り(ご祭礼)の屋台巡行は、江戸時代から明治にかけて隆盛を極め、京都、厳島神社と並んで、日本三大祇園祭として、全国的に名高く、昭和30年代までは毎年盛大に行われ、夏の伝統行事で風物詩として多くの人々に親しまれておりましたが、最近では屋台を引く人手不足や資金難などで、善光寺御開帳に合わせて開催されております。このため、中心市街地に昔の賑わいを取り戻すために、第五地区からは武井区長、高見澤区長、青沼前区長らが「屋台運行実行委員会」(委員長清水護氏・元善町)に参画し、長野市、長野商工会議所、長野青年会議所、一般企業等に協力を働きかけ、夏の観光の目玉や地域のコミュニティを築き、賑わいを取り戻し活性化の起爆剤になればと、毎年の実施を目指し取り組んでおります。

今年は、弥栄神社のご祭礼に加盟する20か町のうち、南石堂町、元善町、新田町、権堂町の屋台が4台と、北石堂町の置き屋台で5町が登場し、中央通り周辺で7月15日(日)に実施されます。

屋台巡行は疫病などを払うご祭礼の名物行事といわれており、この行事が賑やかに盛大に執り行われ、再び毎年実施される長野の名物行事として定着し、再び全国に知れわたりますよう、第五地区の皆さまのご支援ご協力の程をお願いします。



第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせ下さい。

事務局

〒380-0835
長野市大字南長野新田町1485番地1
もんぜんぷら座8階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)
メール dai5@feel.ocn.ne.jp

平成24年度 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会名簿

() は、重複者

■ 常任評議委員会

役職	氏名	備考
委員長	高見澤 忠 明	末広町区長 住自協会会長
副委員長	青 木 武 雄	岡田町区長 住自協副会長・総務広報部会長
監事	武 井 義 忠	南石堂町区長 安全防災部会長
監事	小 林 眞	中御所区長 健康福祉環境部会長
会計	内 山 貴 司	北石堂町区長 生涯学習青少年育成部会長
	須 田 莊一郎	
	小 林 秀 雄	
	稲 田 靖 彦	
	中 村 晴 雄	

■ 総務広報部会

役職	氏名	備考
	武 井 義 忠	南石堂町区長
	内 山 貴 司	北石堂町区長
部会長	青 木 武 雄	岡田町区長
	小 林 眞	中御所区長
	高見澤 忠 明	末広町区長
	五 明 名 兄	南石堂町区長代理
	戸 谷 敏 人	北石堂町副区長
	仲 俣 昭 一	岡田町副区長
	篠 原 好 一	中御所区長代理
	北 村 隆 一	末広町副区長

協力団体	氏名	備考
	篠 原 美代子	第五地区白バラ会
	玉 井 慎太郎	男女共同参画推進員
	金 沢 久仁彦	岡田町商工会会長
	中 村 利 邦	協同組合ナガノ駅前センター理事長
	中 沢 雄 三	北石堂町商店街振興組合理事長
	早 川 房 義	南石堂町商店街振興組合理事長
	高 橋 信 博	南石堂仲町商興会会長
	石 坂 賢 二	平和通り商工振興会会長
	南 信 行	山王十字街商栄会会長
	宮 澤 恵 至	二線路商店会会長
	小 林 保	中御所商工会会長
	(中 村 利 邦)	千石街商店会会長

■ 健康福祉環境部会

役職	氏名	備考
	五 明 名 兄	南石堂町区長代理
	戸 谷 敏 人	北石堂町副区長
	仲 俣 昭 一	岡田町副区長
部会長	小 林 眞	中御所区長兼社会福祉協議会評議委員
	長谷川 浩一郎	末広町副区長
	(仲 俣 昭 一)	第五地区民生児童委員協議会会長
	丸 山 裕希子	南石堂町保健推進員
	塩 沢 由美子	北石堂町保健推進員
	更 級 春 子	岡田町保健推進員
	北 原 美 和	中御所保健推進員
	須 田 莊一郎	第五地区環境委員長

環境委員会	氏名	備考
委員長	(須 田 莊一郎)	南石堂町環境委員
	青 沼 敬	北石堂町環境委員
	塚 田 公 男	岡田町環境委員
	近 藤 昭 治	中御所環境委員
	塩 沢 勝 重	末広町環境委員

協力団体	氏名	備考
	(須田 莊一郎)	第五地区老人クラブ会長
	石坂 裕美	第五地区日赤奉仕団長
	篠原 常明	第五地区遺族会長
	小林 由利子	手をつなぐ育成会第五支部代表
	(仲俣 昭一)	友愛会

■ 安全防災部会

役職	氏名	備考
	小林 秀雄	第五地区防犯協会会長
	井上 弘之	長野市消防団第三分団
	竹内 秀樹	長野市消防団第四分団
	青木 秀夫	長野市消防団第五分団長
部会長	武井 義忠	南石堂町自主防災会
	内山 貴司	北石堂町自主防災会
	青木 武雄	岡田町自主防災会
	篠原 好一	中御所自主防災会隊長代理
	高見澤 忠明	未広町自主防災会
	戸谷 敏人	第五地区民生児童委員協議会

協力団体	氏名	備考
	北村 泰邦	交通安全協会第五支部長

■ 生涯学習青少年育成部会

役職	氏名	備考
	越坂 宗一	南石堂町副区長
部会長	内山 貴司	北石堂町区長
	稲田 靖彦	岡田町副区長
	戸谷 裕治	中御所副区長
	北村 隆一	未広町副区長
	川崎 史郎	第五地区人権同和教育指導員
	丸山 弘順	
	(内山 貴司)	山王子どもプラザ運営委員長
	刀根川 広子	南石堂町公民館長
	南 信行	北石堂町公民館長
	高野 長俊	岡田町公民館長
	中村 晴雄	中御所公民館長
	滝沢 慎一	南石堂町育成会長
	青山 茂樹	北石堂町育成会長
	小林 明	岡田町育成会長
	宮下 芳子	中御所育成会長
	北澤 美津子	少年警察ボランティア

協力団体	氏名	備考
	田中 のぶ代	第五地区主任児童委員
	中嶋 英見	
	井出 光信	山王子どもプラザ(施設長)
	渡辺 康子	裾花児童センター(館長)
		裾花子どもプラザ(施設長)
	下崎 明久	山王小学校PTA会長
	日野 建也	裾花小学校PTA会長
	横田 典久	西部中学校PTA会長
	小川 陽子	裾花中学校PTA会長
	関澤 良直	スポーツ推進委員
	小山 伸一	
	(滝沢 慎一)	

■ 事務局

	松澤 利明	長野市地域振興部市民活動支援課
	丸山 弘順	第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会事務局

注) 各部会の副部会長・委員長等は、後日部会開催時に選任されます。